

## 愛媛大学白菊会会員・ご遺族の皆さまへ

## 研究に関するお知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認後、病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、愛媛大学白菊会に登録され、生前に臨床研究への同意が確認されている方の御遺体を用いて、肩関節、筋・靭帯組織の解剖学的・力学的測定および手術手技研究を行います。

研究の内容を詳しく知りたい方や、ご遺族として研究への利用を希望されない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、研究の進行状況によっては、研究対象から除外できない場合があります。

※研究への利用を希望されない場合でも、不利益を受けることはありません。

研究課題名	cadaverを用いた肩関節、筋・靭帯組織の解剖学的・力学的測定および手術手技研究
研究機関名	愛媛大学医学部附属病院 整形外科
試料・情報の提供を行う研究機関の長	愛媛大学医学部附属病院 病院長 (試料・情報の提供元の管理責任者)
研究責任者 (個人情報管理者)	整形外科 助教 清松 悠
研究期間	研究機関の長の許可日 ～ 2030年3月31日
対象となる方	愛媛大学白菊会に登録された会員のうち、生前に臨床研究に同意されている方の御献体
利用する試料・情報等	(利用する情報) 性別、死亡時年齢、身長、体重、死亡時期、肩関節CT画像、関節鏡画像(実施時)、関節動態・安定性・キネマティクス、形態学的評価、力学的評価結果 (利用する試料) 御献体の肩関節、筋・靭帯組織、骨、関節包等
研究の概要 (目的・方法)	肩関節の整形外科手術では、正確な解剖学的知識と安全な手術手技が重要です。本研究では、御献体を用いて肩関節、筋・靭帯組織の解剖学的観察、画像評価、力学試験、関節動態評価を行い、安全な肩関節手術の実現や新たな手術手技・器具の開発につなげることを目的としています。 CT、関節鏡、ナビゲーションシステムなどを用いて肩関節の形態、可動域、安定性を評価し、必要に応じて人工肩関節手術の手技検証を行います。研究のために肩関節の展開や筋・靭帯組織の切離、骨切りを伴う場合がありますが、研究後は可能な限り整復し返納します。
個人情報の保護 について	この研究で収集する情報は、氏名、住所、生年月日など個人を直接特定できる情報を削除し、研究用の番号を付して管理します。対応表は個人情報

	<p>管理者が厳重に保管し、外部に提供しません。</p> <p>研究結果は学術雑誌や学会等で発表する予定ですが、個人を特定できる情報は含まれません。収集したデータは愛媛大学医学部附属病院整形外科で保管し、測定値等は論文掲載5年後に適切に廃棄します。将来、新たな研究に利用する場合は、あらためて倫理審査委員会の承認を受けた上で実施します。</p>
お問い合わせ先	<p>愛媛大学医学部附属病院 整形外科 清松 悠</p> <p>〒791-0295 愛媛県東温市志津川 454</p> <p>Tel: 089-960-5343</p>